

「災害時におけるLPガス供給に関する協定締結式」村長あいさつ

本日ここに「災害時におけるLPガス供給に関する協定」を締結するにあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

本村と一般社団法人沖縄県高圧ガス保安協会LP部会は、沖縄県内にて大規模な災害が発生した際、高圧ガスを迅速に供給するための協力事項について定めた本協定を本日付けで締結いたしました。

本村におきましては、村内の建設業者会や沖縄総合事務局との協力及び応援体制に取り組むとともに、清涼飲料水販売業者との物資提供に関する協定を締結するなど、各種災害に対応するために関係機関と連携を図ってまいりました。

しかしながら、大規模災害発生時には多くの機関との連携が不可欠であり、避難所開設の場合のライフラインの確保は大きな課題でございましたが、本日、貴協会との協力体制が確保されることは、私どもにとって非常に心強いものであり、本村の防災力向上に大きく寄与するものと考えております。

さて、昨年は過去最強クラスといわれた台風8号の襲来により、初の「特別警報」が発令されました。最近に関しても関東地方での大規模な川の氾濫が起こり、

また、広島県においては集中豪雨に伴う土砂災害により、75名もの方がお亡くなりになるなど、思いがけない規模の災害が発生しております。

本村といたしましても、日頃からこのような事態を想定し、町民の身体・生命を守るために災害対策を推進してまいりますので、今後とも本村の防災行政にご理解とお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

むすびに、沖縄県高圧ガス保安協会の益々のご発展と、渡口部会長をはじめ、本協定締結にあたり、ご協力を賜りました皆様にあらためて感謝を申し上げます。して挨拶といたします。

平成27年11月4日
大宜味村長 宮城 功 光